

平成25年6月6日  
運輸安全委員会

## 航空重大インシデント調査に関する情報の提供について

国土交通省航空局へ本日以下のとおり、情報提供を行いました。

### 1 重大インシデントの概要

株式会社ジェイエア所属のボンバルディア式CL-600-2B19型JA206Jは、平成25年5月6日、大阪国際空港のA滑走路に着陸後の地上走行中、A4誘導路上において、12時16分ごろ、右エンジンに火災が発生したことを示す計器表示があったため、当該エンジンを停止し消火装置を作動させた。その後、当該機は自走により駐機場まで移動した。

### 2 情報提供

現在までの調査の結果、当該機の右エンジンに関し、次の事項が判明した。

ウェットモータリングチェックにより、フューエルマニホールドに取り付けられている、14番フューエルインジェクターと連結するためのカップリングナットの周囲から燃料漏れが発見された。さらに詳細に点検したところ、当該カップリングナットに緩みがあることが確認され、当該カップリングナットを規定トルクで締め付けたところ、燃料漏れは確認されなくなった。

注

- ：ウェットモータリングチェック  
エンジンをスターターにより回転し、点火装置を作動させず燃料を噴射する試験
- ：フューエルマニホールド  
燃料を分配する配管
- ：フューエルインジェクター  
燃料の噴射ノズル
- ：カップリングナット  
配管を結合させるためのナット
- ：トルク  
回転する力の強さ



漏洩が確認されたナット周囲